事業番号	05　10　03

事業改善シート（30年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	動物愛護管理対策事業	部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課
		実施期間	H25 ～	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減

1　事業の概要

現状（予算編成時）	犬猫の譲渡率は前年度63.9%から73.4%に上昇し、その結果、保健所における犬猫処分頭数は前年度の797頭から454頭と大きく減少し、動物愛護管理推進計画が順調に進行している。一方、動物ふれあい事業の開催回数は昨年度を上回ったが（H27年487回、H28年536回）、1回ごとの参加者が少なかったため、参加人数が目標値に達しなかった。 平成12年より動物愛護センターで実施しているハローアニマルこどもサポートプログラムは前年度33名の不登校児童生徒を受け入れた。	30年度予算額	103,988 千円
		職員数	31.00 人
目指す姿	人と動物が共生する潤い豊かな社会の実現を目指し、動物愛護の普及啓発の推進と適正な飼養管理の推進を図る。 動物介在活動を通じ、困難を抱える子どもを支援する。 （主な実施内容：動物介在活動(ハローアニマルこどもサポート含む)、しつけ方教室の実施　など　　）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		28年度	29年度	30要求	30予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	93,462	105,506	108,439	103,988
	補正予算				
	合計（A）	93,462	105,506	108,439	103,988
Aの財源	一般財源	87,304	89,764	92,279	90,614
	県　債			2,000	2,000
	国庫支出金			8,610	5,672
	その他	6,158	15,742	5,550	5,702
決　算　額（B）		88,752			
概算人件費	職員数（人）	31	31	31	31.00
	概算人件費（C）	245,334	245,334	245,334	245,334
概算事業費（B（A）+C）		334,086	105,506	353,773	349,322

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末（見込）	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
①	犬猫致死処分頭数	454	454	前年度を下回る		
②	動物ふれあい事業の参加者人数	8,131	8,131	10,000		
③	ハローアニマルこどもサポートプログラムに参加した児童生徒の延べ人数	159	159	前年度を上回る		

成果指標設定理由	
	①動物愛護管理推進計画で平成35年度までに致死処分頭数を平成18年度比80%減を目指すこととしている。 ②動物ふれあい事業は動物愛護の普及啓発の要となるため指標として設定した。 ③ハローアニマルこどもサポート事業拡充により、参加した児童生徒が在家ではなく、外で活動できた指標となるため設定した。

指摘事項等への対応	指 摘 事 項	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	業務内容の見直しにより、困難を抱える子どもへの動物介在活動に係る経費を減額

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	30年度　実施内容	職員数（人）	29年度（当初）	30年度（要求）	30年度（予算案）
1	動物愛護管理対策事業	狂犬病予防のための徘徊犬の保護抑留及び返還。 狂犬病予防及び動物愛護管理技術研修会の実施。 動物愛護フェスティバルの開催。 犬等管理所の運営、保健所からの犬等の収集輸送。 動物愛護センターの運営。	31.00	105,506	108,439	103,988
		合計	31.00	105,506	108,439	103,988